



私の、夏の快眠法



印藤 晴子

「夏の夜は寝苦しい」と言われますが、皆さんはいかがですか？私は「お休み3秒」と言われるくらい、寝つきが早いです。飼っている猫たちのために冷房はつけずに寝るのですが、朝までぐっすり眠れます。うちのスタッフはどうでしょうか？今回はみんなが“夏の快眠法”について話します。

寝付けない日って、けっこうあるんです。そんな時は頭を空っぽにして何も考えないようにするんですが、考えないようにすればするほど、どんどん頭が冴えてきたりして…(汗)。原因の一つは、子どもを寝かしつける時、つい自分もうたた寝してしまうこと。30分くらい眠ってしまうと、その後が眠れなくなります。だから、僕の快眠法は“一度は眠気と闘う”ことですかね。



僕の趣味は洗車で、週末は必ず車をキレイにします。でも最近雨が多くて、土曜に洗車すると日曜が雨、日曜の朝に洗車すると午後から雨というぐあいにツイてないです。それでもこまめな洗車のおかげで、ご近所で「キレイな車の家」って言われてるらしいです(照)。



重富 幸治郎

夏に限らず、足の裏が熱くなって眠れない日がありますね。よく歩いたり、仕事で立ちっぱなしの日になるようです。そんな時はジェルタイプの冷たいシートを足の裏に貼って眠ります。気持ちいいですよ。私は汗かきななので、真夏の夜はクーラーをつけて寝ています。温度は29度くらいにするのが、冷えすぎずちょうどいいですね。



あまり眠れない夜がありません(笑)。でも、たまにふくらはぎがピリピリして眠りづらい日があります。休日に一日中家にいて、運動不足だった時に起こるみたいです。そんな時はあお向けに寝て、脚を上げ、バアーッと自転車こぎをします。5分間くらい空中で脚をグルグル動かしていると、ぐったりして、そのまま眠れます。そして、朝まで熟睡できます。デスクワークが多くて脚がむくみがちな方、おすすめですよ！



実松 千恵子

珍しく風邪を引いたと思ったら長引いてしまい、1カ月近く体調を崩したままでした。喉の痛みと鼻水、咳に加えて、熱も出て…。今回はホントに「体が資本！」と痛感しました。これからは体調管理に気をつけたいと思います。皆様もどうぞご自愛ください。

起業家の講演会に、初めて参加してみました。異業種の方たちとも交流できて、とても有意義でした。その講演で心に残った言葉が2つ…「人との縁は大事にする」「仕事は楽しみながらする」。忘れずに実践しようと思います。



沖知 美

月刊 つばさ



2011年8月号

あなたと、あなたのお店を訪れるお客様の健康のために、お役に立てたら幸せです。

日本に眠る、優れた素材を探して。



本当に暑い日が続いていますが、皆様お変わりありませんでしょうか？ 今年節電のために冷房を使わないようにしているご家庭や職場が増えています。こんな時こそ、栄養バランスのとれた食事とこまめな水分補給、そして十分な睡眠と適度な運動が大切です。何事にも体が資本。皆様、どうかご自愛ください。

さて、私の仕事の一つに「商品開発のための素材探し」というの

があります。無数にある裏づけがあって効果的な素材の中から、何を選ぶかという判断です。以前はどちらかというと海外で注目されている素材をいち早く日本に持ってくることを考えていましたが、最近は、日本に古来から伝わる素材について調べたいと思うようになりました。

気になる素材を見つけると、必ず産地に行きます。その地方の土壌と気候、そこで暮らす人々の知恵が相まって他にはない栄養素が詰まった食材が眠っていることがあります。今なお地方で伝承されている素材には、医学的に確かな理由があることが多いのです。それに、優れた素材にはストーリーがあります。それを聞くと、素材の素晴らしさと、誇りをもって育てている生産者の思いを、多くの皆さんに知ってもらいたいと強く思うようになり、商品開発の原動力となります。

日本にはまだまだ、知恵と思いの詰まった素晴らしい食材が眠っています。まずは国内の皆さんに認めていただき、最終的には海外にも胸を張ってお薦めできるようにしたいと思います。それが日本を元気にするために、私たちにできることだと信じています。

株式会社ORTIC
代表取締役

印藤 晴子





新商品ができるまで

～OEMの成功例 その②～

ORTICでは、OEM(受託製造)を承っています。このコーナーでは、新商品開発の際に役立つ情報をお伝えしていきます。前回に続き、今回もOEMの成功例をご紹介します。

成功例3 通販会社を立ち上げたC様の場合 新規参入はリスクを少なく！

脱サラをして心機一転、通販会社を立ち上げることにしたC様。OEMのご依頼はダイエット系のサプリメントでした。最初は、ご自身が以前飲んでいただいていたサプリメントに近い商品を新しく作りたくて望まれていたのですが、そのために工場のラインを一からつくるとなると、ロットが大きくなり、過剰在庫を抱えかねません。新規参入の際は極力リスクを減らし、ビジネスの基盤を築くことが最善です。そこで「クイックスタートプラン」をご提案させていただきました。ORTICで既に販売実績のある商品を商品名やパッケージを替えて販売するもので、独自の商品を開発するよりも時間とコストを格段に抑えることができ、小ロットで生産することも可能です。また弊社がもつ通販のノウハウを活用す

ることもできるので、効率的な販促もできます。ご提案したのは、糖質の吸収を抑える『サラシア』を使った商品。しかし、C様が納得できる品であることが大前提ですから、C様には1カ月間、サンプルを飲んでいただきました。結果、十分な効果が得られたと喜んでいただき、「クイックスタートプラン」で自社商品を作られました。

お客様のビジネスが成功するために、ORTICは共に考え、パートナーをして出来る限りのことをさせていただきます。C様は現在も通販業界で頑張っておられます。



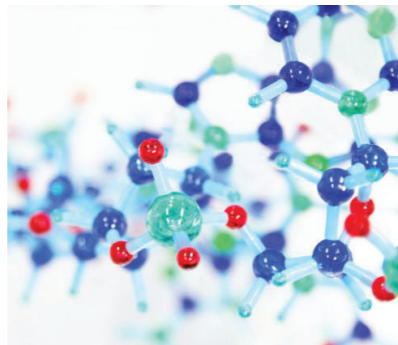
成功例4 通販会社D社様の場合 ブームが来たら、即対応！

6月に放送されたNHKスペシャルで「老化を遅らせ、寿命を延ばす、サーチュイン遺伝子」が特集されました。その中で、サーチュイン遺伝子の働きを強める物質として、ポリフェノール一種であるレスベラトロールが紹介されたのです。番組の放送直後から弊社に「レスベラトロールを使った商品はないか？」との問合せが殺到しました。D社様もその一つでした。弊社が開発した『アサイベリーファイブスター』には、レスベラトロールが配合されています。商品を開発した3年前にはレスベラトロールは全く知られていませんでしたが、優れた素材であり、いつか脚光を浴びる確信があったので配合していたのです。

弊社の商品開発テーマの一つに「タイムリーな素材を使う」というのがあります。この場合のタイム

リーとは少し先読みをする感覚です。黒酢にあえて梅肉を加えてみたり、CoQ10に当時は認知度が低かったマカを入れてみたり…単品素材で作るより多少コストはかかりますが、優れた素材は相乗効果をもたらすだけでなく、次の時代の軸商品になる可能性も秘めています。

ブームは突然やってきます。しかし、もたもたしていると、乗り遅れたまま終わってしまいます。既存の商品をOEMすれば、すぐに対応することができます。D社様はレスベラトロールを配合したサプリを開発され、ブームと共にすぐに販売されました。



それ、ウソです

丸山寛之

第45回

血液型と性格

私、A型だから、生真面目で面白みのない女だって、よく言われるわ。(『相棒』第14話「貢ぐ女」=2007年1月24日テレビ朝日系放映)

私は九州の人間ですけん、ちょっと語気が荒かったりして…略…B型で短絡的なところもあって、本意が伝わらないところが……。(松本龍・復興担当相の辞任の弁=2011年7月5日)

いわゆる「血液型性格判断」に類するこの手の話は、年中そこらじゅうで耳にする。なんとなく(あるいは、けっこう)説得力があるように聞こえる。

だが、それはまことやかなウソなのだ。「血液型から性格が分かるとか、行動から血液型が当たるといった話に科学的根拠はありません」というのが、まともな専門家の一致した見解である。

血液型と性格が相関するという説は、1927(昭和2)年、古川竹二・東京女子高等師範学校(現・お茶の水女子大)教授の論文「血液型による気質の研究」に始まるとされる。教授は、家族、同僚、学生らにアンケートし、「A型=おとなしい、心配性、B型=世話好き、陽気」などと分類した。

ざっと半世紀後の71年、この古川学説をもとに、芸能人など有名人の例をたくさんあげて、俗受けする読み物に仕立てた能見正比古著『血液型でわかる相性』が、大ベストセラーになったのがきっかけで、血液型による性格分類が一般に広まった。

だからこれは日本人好みの「占い」のようなもので、その限りでは話の種にする分には何ら不都合はない。

だが、これに確かな科学的根拠があるとして、例えば幼稚園で血液型別のクラス編成を行ったとか、企業の採用面接で特定の血液型は採用しないとされた一となると、問題だ。

ある会社の社長は、仕事の実績に血液型による指数をかけて、社員の賞与を決めている。A型はもとも

丸山寛之 プロフィール

医療ジャーナリスト。NPO法人日本医学ジャーナリスト協会会員。1932年、鹿児島県生まれ。新聞記者、医学雑誌編集者を経て医療ライター。1960年代初めから面接取材した医師・医学者は優に1000名を超える。著書=「がんはいい病気」(マキノ出版)「読むサプリ」(明拓出版)「この酔狂な医者たち」(草思社)「ビジネスマン元気術」(日本マンパワー出版)など。雑誌「壮快」に「名医が聞く」連載中。



と几帳面だから0.8、B型はマイペースなのに成果をあげられたから1.2倍……といった話を新聞で読んで、「B型はクダなあ」と笑ったことがある。

しかし、同じ成果を上げて賞与に格差がつくのは不公平だ。当人にとっては笑いごとではない。なぜこの社長は「仕事には血液型など関係ないんだな」と気づかないのだろう。

血液型性格診断なんて偽科学だといわれても、「でも、自分の場合は当たっている」と思う人は多いだろう。その理由は、心理学では「バーナム効果」という理論で説明されている。これは、誰にでも当てはまるようなあいまいで一般的な性格を記した文章を、自分だけに当てはまる正確なものだと思い込む心理現象のことだ。

アメリカの心理学者フォアラーは、心理学専攻の学生に「性格診断テスト」を行い、回答を無視して、すべての学生に、同じ「診断結果」を示した。そして、それが「よく当たっている」と思う場合は5、「比較的当たっている」場合は4、と評価するように求めた。学生たちはその「正確な診断結果」に驚き、全員が5ないし4と答えた。

フォアラーが用いた「診断結果」は、スタンド売りされている新聞の占星術欄から星座を無視して、適当に抜き出してつなぎ合わせたものだった。

作家の松岡圭祐さんは、同じようなテストを、インターネットで行った。サイトを訪ねた約500万人の約9割が「当たっている」と答えたという。

なお、「バーナム」とは、だましの技にたけた興行師の名だそう。

